

2024年10月11日

各位

会社名 株式会社倉元製作所
代表者名 代表取締役社長 渡邊敏行
(コード番号 5216 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 小峰 衛
電話番号 0228 - 32 - 5111

当社一部事業の廃止及びこれに伴い、空き工場スペースをペロブスカイト太陽電池の量産とロボット組み立て工場として活用することに関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、基板事業（成膜事業）を廃止することについて決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 事業廃止の理由

当社は長年にわたり基板事業（成膜事業）を重要な事業の一つとして展開してまいりました。しかし、2024年12月期は、ディスプレイ用液晶パネル市場の縮小傾向はさらに進み、当社の基板事業（成膜事業）の主要顧客（前期売上構成 33%）が事業規模を縮小し、本年9月以降、同顧客からの受注が見込めなくなりました。

このような状況から、当社として将来にわたり基板事業（成膜事業）を継続することが困難と判断し、基板事業（成膜事業）の廃止を決定いたしました。

2. 事業廃止の概要

(1) 基板事業（成膜事業）の内容

成膜ガラス基板の加工・販売

(2) 当該事業の売上高（2023年12月期）

	基板事業（成膜事業）	全社	比率
売上高	274,488千円	704,561千円	38.96%
経常利益	△42,604千円	△399,169千円	—
従業員数	26名	97名	26.80%

3. 事業廃止の日程

(1) 取締役会決議日：2024年10月11日

(2) 事業廃止期日：2024年10月11日

4. 今後の見通し

本件が2024年12月期の当社の業績に与える具体的な影響については精査中です。今後、業績への具体的な影響額が明らかになった場合には速やかに開示いたします。なお、基板事業（成膜事業）を行っていた生産拠点（当社花泉工場）の今後の見通しについては、以下を予定しております。

① 花泉工場の活用

1) 2024年8月7日付け「新たな事業（ペロブスカイト太陽電池事業）の開始に関するお知らせ」及び2024年8月30日付け「固定資産の取得に関するお知らせ」でお伝えしました、ペロブスカイト太陽電池事業の自動製造ライン設備を導入して、当社の花泉工場において、フィルム型ペロブスカイト太陽電池の量産を行う予定です。

2) 2024年9月2日付け「株式交換による株式会社アイウイズロボティクスの完全子会社化に関する株式交換契約締結のお知らせ」でお伝えしました通り、株式会社アイウイズロボティクスは2024年11月1日の株式交換効力発生日に当社の完全子会社となる予定で、これに伴い、当社の花泉工場において、同子会社よりAIを活用した全自動業務用お掃除ロボットの組み立てを受託する予定です。詳細につきましては、決定次第、別途お知らせいたします。

② 花泉工場の人材活用

当社の基板事業（成膜事業）に従事していた人材は、その成膜技術のノウハウ・知見をペロブスカイト太陽電池の生産に必要な塗布技術に生かすべく、同事業に投入する予定です。

以上